

一般質問（個人質問） 通告書

受 付	月	日
午 前	時	分
後		

平成 年 月 日

笠岡市議会議長 殿

笠岡市議会議員 樋之津 倫子 ㊟

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (なるべく具体的に記入してください。)	答 弁 を 求 め る 者
1 一般廃棄物減量の 推進について	<p>① 市長は、本年3月、笠岡市廃棄物減量等推進審議会に対し、一般廃棄物減量等の推進について諮問を出されました。一般廃棄物減量については現在、緩やかながら成果を上げつつある中で、現状の何を持って諮問されたのかその理由を尋ねます。</p> <p>② 新聞報道にもあるように、8月出された答申は、一般家庭ごみの指定袋を無料配布している現行の制度を変えて、完全有料化することを柱として求めています。また市が7月に示した一般廃棄物処理基本計画改定案の中でも、そのことを「より効果的な制度の確率と運用」としてとらえています。何を根拠に、より効果的と言えるのか尋ねます。</p> <p>③ 全国にも先進的な取り組みが多い中で、成功例を参考にされたと思いますが、どう一般廃棄物減量推進に活かされたのか、尋ねます。</p>	市長 〃 〃
2 学校規模適正化計 画の姿勢について	<p>笠岡市議会は、毎年市民の皆様からご意見を頂くために、おおむね街づくり協議会の区域ごとにご希望の地区に伺い、議会報告会を開いています。今年は3つのテーマから希望のテーマを選んでいただき、17地区で行われました。</p> <p>そのうち学校統廃合問題は6地区が希望され、皆様からご意見を頂いております。他地区からも声が上がっており、関心の高さが伺えました。6月議会に続き、以下お尋ねします。</p> <p>① 学校が地域に果たす役割について、教育委員会はどう認識しているのかたずねます。</p> <p>② 2月に行われたパブリックコメントをどう受け止め、計画に活かされたのかたずねます。</p> <p>③ これほどの重要な件について、地域との話し合いをもとに合意形成なくして実施はできません。「丁寧に説明して</p>	教育長 〃 〃 〃

	<p>いく」と、当初繰り返し答弁されていましたが、もっと何回も地域に説明に出向かれ、出席できなかった人たちも含め、議論を続けていくべきではないでしょうか？</p> <p>④ 笠岡市は、人口増対策、定住促進政策を大きく掲げ、努力をされています。どの地区でも教育委員会の説明時に、「計画で学校が統廃合されるとなれば、市の政策に逆行するのではないか」という声が上がっています。市としてこの問題をどう受け止めておられますか？市長にお伺いします。</p>	<p>市長</p>
--	--	-----------